

日本工学院八王子専門学校	開講年度	2019年度（平成31年度）	科目名	オリジナル作品制作 4		
科目基礎情報						
開設学科	ミュージックアーティスト科	コース名	ヴォーカリストコース・サウンドクリエイターコース	開設期		
対象年次	2年次	科目区分	選択	時間数		
単位数	1単位	授業形態	実習			
教科書/教材	随時板書やプロジェクターに課題を例示する。必要に応じてスマートフォン・タブレット・五線譜を使用する。					
担当教員情報						
担当教員	満園・大関・吉田 / 南・大関・吉田	実務経験の有無・職種	有・ミュージシャン			
学習目的						
前期の授業内容を踏まえヒット曲のメロディを研究しながら作曲のノウハウを基礎から学び、時代を見据えそれぞれのスタイルに合った音楽制作を行うことを目的とする。ヴォーカリストコースとサウンドクリエイターコース学生でチームを組成し「Co-Write方式」で楽曲制作することで、役割分担しながら授業を進行する。他者の個性や意見も尊重し、協調性、コミュニケーション能力を必要とする社会性のある音楽制作を経験することから、一音楽家であると同時に、社会人としての必要なスキルや素地を身に付けることも合わせて目的とする。						
到達目標						
基礎的な作曲手法や作曲ツールの操作方法を学び、自由自在に作曲できるスキルを身に着ける。楽曲はアレンジやレコーディングまで含めた完成形ではなく、あくまで歌って発表できることを前提としたオリジナル曲の原案（マテリアル）を複数完成することを目標とする。「作詞・作曲」「専攻実技」「アンサンブル」の各授業科目と連携して、音楽理論、楽器演奏、歌唱技術、作品研究、作詞・作曲など学科で学ぶ全ての要素を総動員し、すべての学生がオリジナル曲を完成しライブやオーディション、コンペに向け準備する。成果物として音源・コード譜を評価の対象とする。						
教育方法等						
授業概要	①応用的な作曲手法の理解②楽器・DTM操作やスマートフォンアプリの活用③メロディ、コード付けの実践④コード譜の作成方法の習得。以上順番で学習する。DTMソフトはCubaseを用いてリズム・コード・メロディの打ち込み、楽器やヴォーカルのレコーディング方法、MIXや書き出し方法を学ぶ。チームに分かれて楽曲の原案（マテリアル）づくりを目標に、個別に指導を行う。自動作曲アプリなどを紹介し、楽曲制作に役立てる。					
注意点	学生個々の経験（部活動経験、歌唱・楽器経験、作曲経験、PCや作曲ソフトの有無）等による到達度の差に留意しながら授業を行う。机間巡回を通じて適宜、制作補助を行う。達成済みのチームには別途課題を用意する。学生個人が所有するPC、スマートフォン、タブレットを用いた学習を行う際はその使用を適宜許可する。キャリア形成の観点から、授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めない。授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。					
評価方法	種別	割合	備考			
	試験	10%	試験と課題を総合的に評価する			
	小テスト	10%	授業内容の理解度を確認するために授業内で実施する			
	提出物	40%	到達度を確認するため、途中経過段階の楽曲提出を実施する			
	成果発表 (口頭・実技)	20%	授業時間内に行われる試聴会、内容について評価する			
	平常点	20%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する			
授業計画（1回～15回）						
回	授業内容	各回の到達目標				
1回	Co-Write楽曲制作実践(4)－1	チームに分かれてマテリアル制作 モチーフ決め・役割分担・アイデアのプレストを行う				
2回	Co-Write楽曲制作実践(4)－2	チームに分かれてマテリアル制作 コード進行とメロディを完成する				
3回	Co-Write楽曲制作実践(4)－3	マテリアル制作(4)完了 →音源とコード譜を提出する 次回制作メンバーを決定する				
4回	ガイダンス	作曲についての悩みや問題を共有し、解決のアイデアを身につける				
5回	Co-Write楽曲制作実践(5)－1	チームに分かれてマテリアル制作 モチーフ決め・役割分担・アイデアのプレストを行う				
6回	Co-Write楽曲制作実践(5)－2	チームに分かれてマテリアル制作 コード進行とメロディを完成する				
7回	Co-Write楽曲制作実践(5)－3	マテリアル制作(5)完了 →音源とコード譜を提出する 次回制作メンバーを決定する				
8回	Co-Write楽曲制作実践(6)－1	チームに分かれてマテリアル制作 モチーフ決め・役割分担・アイデアのプレストを行う				
9回	Co-Write楽曲制作実践(6)－2	チームに分かれてマテリアル制作 コード進行とメロディを完成する				
10回	Co-Write楽曲制作実践(6)－3	マテリアル制作(6)完了 →音源とコード譜を提出する 次回制作メンバーを決定する				
11回	中間まとめ	提出楽曲を踏まえた弱点補強のアイデアを学ぶ				
12回	Co-Write楽曲制作実践(7)－1	チームに分かれてマテリアル制作 コード進行とメロディを完成する				
13回	Co-Write楽曲制作実践(7)－2	チームに分かれてマテリアル制作 音源REC・コード譜作成する				
14回	Co-Write楽曲制作実践(7)－3	マテリアル制作(7)完了 →音源とコード譜を提出する				
15回	期末まとめ	年間を通して習得できた作曲技法を再確認し、卒業後の活動へ向けての計画を建てる				